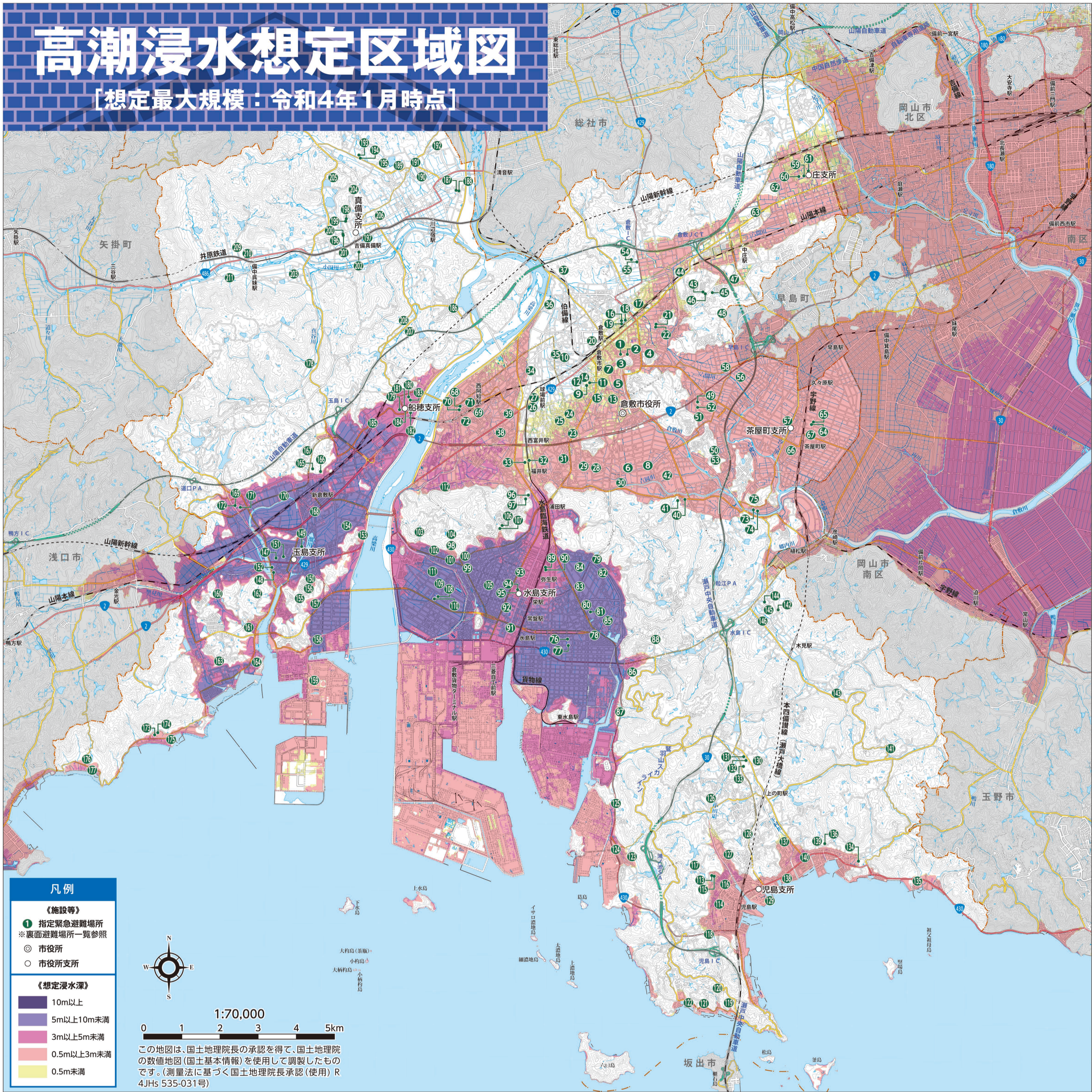


# 高潮浸水想定区域図

〔想定最大規模：令和4年1月時点〕



**凡例**

《施設等》  
 ① 指定緊急避難場所  
 ※裏面避難場所一覽参照  
 ◎ 市役所  
 ○ 市役所支所

《想定浸水深》  
 10m以上  
 5m以上10m未満  
 3m以上5m未満  
 0.5m以上3m未満  
 0.5m未満

この地図は、国土地理院長の承認を得て、国土地理院の数値地図(国土基本情報)を使用したものです。(測量法に基づく国土地理院長承認) R 4JHS 535-031号

**高潮ハザードマップを見て、自宅の浸水深や避難場所を記入し、いざというときに備えましょう。**

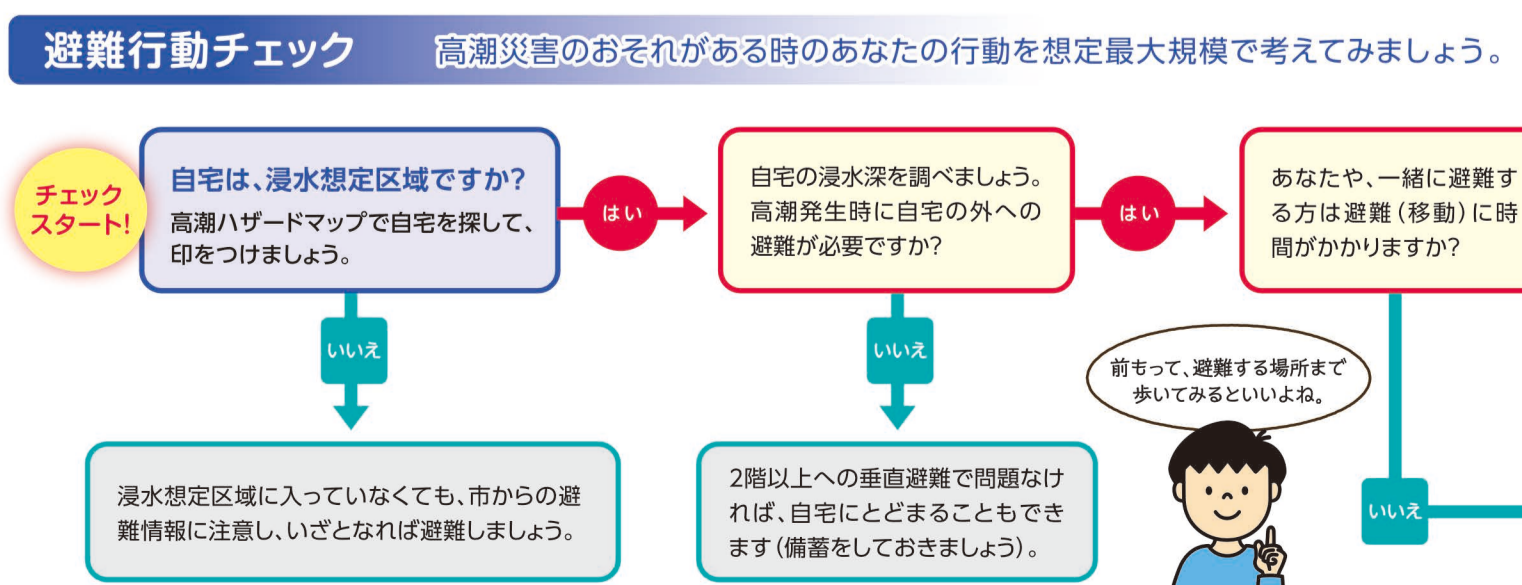
● あなたの自宅の浸水深はどのくらいですか？

浸水深 0.5m未満   
  浸水深 0.5m以上3m未満   
  浸水深 3m以上5m未満

浸水深 5m以上10m未満   
  浸水深 10m以上20m未満

● どこへ避難しますか？    ● 避難場所までのおおよその時間

一緒に避難する人の中で最も時間がかかる人を考えてみましょう。



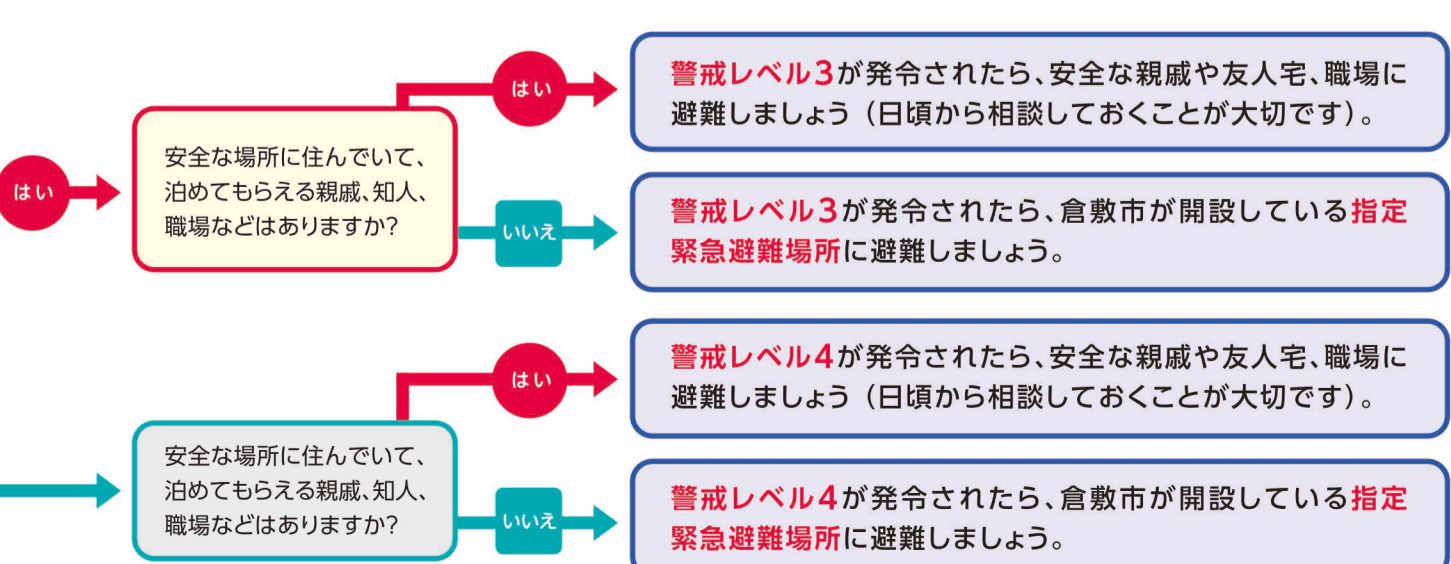
## 想定最大規模高潮浸水想定区域図について

岡山県沿岸高潮浸水想定区域図(令和4年1月岡山公表)をもとに想定し得る最大規模の高潮による浸水の危険性を示したものです。

**想定概要**

日本国内で過去に甚大な被害をもたらした室戸台風、伊勢湾台風クラスの台風規模を基本として岡山県がシミュレーションした、想定し得る最大規模の浸水想定を示しています。

- 台風の勢力  
中心気圧:910hPa(岡山県沿岸到達時)
- 河川における洪水を見込んでいます(高梁川、笹ヶ瀬川、倉敷川)。



## 倉敷市における過去の高潮被害

平成16年の台風16号接近に伴う高潮被害は、瀬戸内海沿岸に大きな被害をもたらしました。この台風により倉敷市では床上浸水2,664戸、床下浸水1,716戸の被害が発生しました。また、住宅だけではなく道路等公共インフラも大きな被害を受けています。

明治17年8月25日に岡山県南部を襲った台風により高潮が発生し、干拓地を守る堤防があちこちで決壊、当時の福田新田五か村では536名もの犠牲者が出ています。死者のうち、身元不明の256名を無縁仏として埋葬し、「千人塚」と呼ばれるようになりました。

## 高潮が発生する仕組み

高潮とは、台風や発達した低気圧の接近により、気圧変化や強い風が原因で海面が異常に高くなる現象です。

高潮のメカニズムも知っておこう。

**気圧低下による海面の吸い上げ**  
 台風や発達した低気圧の中心が接近すると、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて上昇します。想定最大規模の台風は、910hPa(通常気圧:1013hPa)なので最大で1m程度海面が上昇することになります。

**風の吹き寄せ**  
 強い風が沖から海岸部に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が上昇します。吹き寄せの影響は、地形や風向きによって定ではありませんが、吸い上げ効果より海面への影響が大きいとされています。

「吸い上げ」と「吹き寄せ」が重なると……  
 海面への影響がより大きくなります。  
**高潮**

HPa (hectopascal) は、圧力の大きさを表す「ヘクトパスカル」という単位を略したもので、気圧が1ヘクトパスカル下がると海面は約1cm上昇すると書かれているんじゃない。

## 高潮時に危険となる地域と台風の進路

高潮による海面上昇は、場所や海岸形状、状況により大きく異なります。高潮時、またはその予兆を感じた場合は、いち早く避難し、興味本位で海に近づかないようにしましょう。

**湾の奥部や河口部**  
 湾の奥部は、吹き寄せられた海水の逃げ道がなく、高潮の影響を受けやすい地形です。河口部では河川による洪水の危険も高くなります。

**台風の進路との関係**  
 台風に吹き込む風は反時計回り、通常、進行方向に対して右側で強く、風による吹き寄せ効果により高潮が発生しやすくなります。

**指定緊急避難場所**

危険が切迫した状況において、命を守るため、緊急に避難する場所(命を守る場所)のことです。切迫した状況では、食料やトイレ、プライバシーの確保などが十分に整わないことがあります。

**指定避難所**

災害のため自宅で生活することができなくなった方々が一時的に滞在する施設(生活する場所)のことです。生活再建に向け、安定的な生活環境の提供を目指します。

**避難情報の入手方法**

防災情報は緊急速報メールや倉敷防災ポータルなど、様々な手段で入手できます。

**緊急速報メール**  
 気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、市が発令する避難情報等をスマートフォン・携帯電話に一斉配信します。

**倉敷防災ポータル**  
 倉敷市の防災情報が随時確認できるポータルサイトです。浸水想定区域の他、開設された避難場所の情報なども確認できます。

**アラート(災害情報共有システム)**  
 市からの避難情報などを、放送事業者を通じてテレビやポータルサイトなどのメディアで配信します。

**ラジオ**  
 災害や電波障害に強く持ち運びのできるため、**災害時の情報収集に活躍**します。手回し充電できるラジオは電池が不要です。

**広報車**  
 危険が迫った場合や災害時には、行政機関が広報車を走らせて避難情報などをお知らせします。

**SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)**  
 近年の災害では、スマートフォン等を利用したSNSが情報の発信・伝達手段として利用されますが、フェイクニュースなどに惑わされないよう注意が必要です。

**災害情報の入手方法**

**■ 倉敷防災ポータル**  
 倉敷市の防災情報ポータルサイトです。災害による被害の防止や軽減のために必要な情報や避難情報、気象情報などを提供しています。

**■ 気象庁キキクル(危険度分布)**  
 土砂災害、浸水害、洪水災害から命を守るために必要な情報を提供しているページです。どこで危険度が高まっているかを把握することができます。

家族を守るために、情報を確認することが大切じゃ。

スマートフォンにQRコードを読み込めると倉敷市が発信する災害情報を表示します。

## 警戒レベルと避難のタイミング

災害発生のおそれが高まると、倉敷市が避難情報を発令します。これらの情報に注意し適切な行動をとります。

警戒レベル	避難情報	気象庁情報	とるべき行動
警戒レベル5	緊急安全確保	大雨特別警報 氾濫発生情報	何らかの災害が既に発生している可能性が極めて高い状況となっています。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。
警戒レベル4	避難指示	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮特別警報 高潮警報	危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベルです。災害が想定されている区域等では、倉敷市からの避難指示の発令に留意するとともに、避難指示が発令されていなくても高潮に関する情報等を用いて自ら避難の判断をしてください。
警戒レベル3	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報 高潮注意報*	避難に時間がかかる方は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベルです。災害が想定されている区域等では、倉敷市からの高齢者等避難の発令に留意するとともに、高齢者等以外の方も普段の行動を見直し、高潮に関する情報等をもとに自ら避難の判断を行い、必要に応じて避難の準備をしてください。
警戒レベル2		氾濫注意情報 大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報	避難行動の確認が必要とされる警戒レベルです。ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。
警戒レベル1		早期注意情報	災害への心構えを高める必要があることを示すレベルです。最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高めてください。

\*警戒レベル1から3までの警戒レベルは、警戒レベル2以上に引き上げられる可能性があります。

**避難情報等の種類**

倉敷市が発令する避難情報

- 高齢者等避難(警戒レベル3)**  
避難に時間がかかる高齢者や障がいのある方、乳幼児等とその支援者は避難を開始しましょう。それ以外の安全な場所や自宅の安全と思われる場所に移動しましょう。
- 避難指示(警戒レベル4)**  
早急に避難先へ移動しましょう。指定緊急避難場所までの道のりが危険な時は近くの安全な場所や自宅の安全と思われる場所に移動しましょう。
- 緊急安全確保(警戒レベル5)**  
災害発生が切迫している、あるいは既に発生しています。命を守る行動をとってください。

気象庁から発表される高潮に関する気象注意報等

- 高潮注意報(警戒レベル3相当)**  
台風や低気圧等による異常な高潮発生により、浸水被害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。
- 高潮警報(警戒レベル4相当)**  
台風や低気圧等による異常な高潮発生により、浸水被害が発生するおそれがあると予想される場合に発表されます。
- 高潮特別警報**  
数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に発表されます。